

令和6年度宮城県農村型地域運営組織（農村RMO）形成伴走支援業務
企画提案募集に関する質問及び回答

	質問	回答
1	仕様書3-(1)-ロ 「上記イで把握した各地区の課題等に対して、専門家派遣等の農村RMO形成推進に資する支援を実施すること・・・」 (質問) 外部の専門家派遣等が必要であると判断された場合、専門家派遣に必要な謝金等は本委託業務の委託費に含まれるものか確認させて頂きたい。例えば、受託者が専門家等に関する助言や調整等の支援を行い、依頼（謝金の支払等）は支援対象地区の活動費等で支払うなどの支援は可能でしょうか。	専門家派遣に必要な謝金や専門家の旅費は委託経費に含まれます。本業務で企画する専門家派遣等については、支援対象地区の経費負担は想定していません。ただし、会場の提供等については、支援対象地区と相談の上、対応することを想定しています。
2	仕様書3-(1)-ハ (質問) 「みやぎ農村RMO形成推進会議」について、現時点で想定されている目的、議題、想定参加者等の情報があれば共有頂きたい。	「みやぎ農村RMO形成推進会議」は、県や市町村、農村RMOの形成に取り組む地区などの関係機関で連携を密にし、本県における農村RMOの形成を円滑かつ適切に推進することを目的としています。 議題は、本県において農村RMOの形成を推進するため、県内で農村RMOの形成に取り組む地区の活動状況の共有のほか、共通する課題の解決や必要な知識の修得に資する内容を想定しています。 想定する参加者は、県の関係機関のほか、農村RMOの形成に取り組む地区とその地区を所管する市町村などを想定しています。
3	3仕様書3-(2) 「・・・県が令和5年度に実施した「みやぎ・いなか・トランスフォーメーション(MIX)推進業務」で把握した農山漁村地域にある地域運営組織等を対象として、研修会等の農村RMOの普及啓発に資する取組について提案して実施すること。」 (質問) 研修会等を実施する際、上記事業で把握された地域運営組織等のうち、研修会等の参加対象となり得る組織等の数はどの程度でしょうか。研修会等の開催規模を想定する上で規模感をお伺いしたい。	対象となり得る地域運営組織等は120組織程度です。
4	仕様書3業務の内容 (1) 農村RMOモデル形成支援 ハ みやぎ農村RMO形成推進会議について、関係機関の連携強化等を目的としていますが、想定している参加予定者、機関についてお教えてください	質問2の回答のとおりです。
5	仕様書3業務の内容 (2) 農村RMOの普及啓発支援について、対象となる地域の運営組織の数と、地域運営組織の主な母体組織の分類（自治会、町内会、NPO法人など）をお教えてください	対象としている地域運営組織等は120組織程度です。また、母体組織の多くは、自治会・町内会といった地域住民で組織される自治組織です。
6	募集要領の3 企画提案の内容及び提出の(1)提出書類内、「チ 過去に類似事業の実績があれば、これに関する資料」について、具体的な資料例をご教示願います。	官公庁等から受託した類似事業等の実績（発注者、業務名称、業務概要 など）をとりまとめた資料（任意様式）や、その成果物等を想定しています。